

「支援付き就労」が生み出す 人材開発・人材活用・人材還流

20 世紀末から、日本社会は、少子・高齢化、男女共同参画、格差の進展、非正規雇用の増大、国際化、そして、一自治体にとどまらず日本全体の人口減少が進んでおり、自治体の地域内でのまちづくり、仕事起こし、人的資源の開発等に加えて、地域概念の拡大による自治体連携・地域連携の構想が必要になっています。

生活困窮者の支援方策は、生活保護および生活困窮者自立支援制度の適用にとどまらず、多くの人が希望しているように住居と仕事を確保した自活を希望しており、地方自治体内外での仕事起こし、人材開発・人材活用等も含めた就労支援が必要です。

他方、人口減少動向が先行した基礎自治体では、各年代等に対応した人材（人的資源）の開発に関心が高まっており、「生涯現役社会の実現」、女性や若者への支援、障害者、生活困窮者などに対する「雇用・就労支援の拡充」「働き方改革」など、制度の議論も進んでいます。

また、地域の持続的発展のために、一自治体区域を超えて人材の還流や開発・育成を支える自治体間や地域間の連携を探る取り組みが始まっています。2015 年には地方創生本部から働き方改革の一環として「地域連携等による地方就労・自立支援」のスキームが示され、弘前市や泉佐野市、加賀市、浜田市では、それぞれの地域経済を活かして「支援付き就労」を開発し、多様な人材の還流や育成、そして地域活性化に挑戦を始めています。

昨年度の東北ブロック、九州ブロックの会合に続き、この度、中国ブロックで情報交換会を開催します。基調講演は、中央大学法学部 宮本太郎教授。地方創生の最新情報や、就労支援（人材開発）をめぐる動きを踏まえ意見交換します。

2017.

10.24 (火)

13:00~16:30

会場：

アークホテル広島駅南

※詳細は裏面参照

13:00

主催者挨拶

13:05

◆基調講演

「自治体における生活困窮者自立支援制度は
どこまで進んだのか？その課題は何か？」

宮本太郎氏（中央大学法学部教授、厚労省社会保障審議会委員）

14:35

◆地方創生の取り組みに関する最新情報

内閣官房まち・ひと・仕事創生本部事務局

15:00

◆各地の取り組み報告

・浜田市の取り組み

ひとり親地方移住支援連携ネットワーク 他

<http://www.city.hamada.shimane.jp/>

www.contents/1503272820536/index.html

・弘前、泉佐野、加賀、東京都他の取り組み

西岡正次（A´ワーク創造館就労支援室長）

・広島の取り組み

16:30

交流会（予定）

17:00

◆関連イベント

「人材還流と農業インターンシップ先進地を訪ねる」

2017.11.13 (月)

第4回生活困窮者自立支援全国研究交流大会の関連イベントで
高知県土佐町の俵れいほく未来の農業体験プログラムを訪れます。

※生活困窮者自立支援全国研究交流大会：11月11日(土)～12日(日) 高知市

<https://www.life-poor-support-japan.net/>

※このイベントに関するお問合せは自治体連携推進会議事務局まで

自治体連携推進会議事務局（Aダッシュワーク創造館内）

〒556-0027 大阪市浪速区木津川2丁目3番8号

Email: plat@adash.or.jp TEL: 06-6562-0410

<http://lg-plat.jp/>

主催：自治体連携推進会議、公益社団法人広島県社会福祉士会

後援：広島県、広島市、広島県社会福祉協議会、広島市社会福祉協議会

広島国際大学、広島県共同募金会(予定)

協力：一般社団法人生活困窮者自立支援全国ネットワーク

生活困窮者の就労支援を地方創生の取組みに活かす中国ブロック学習会 参加申込書

■申込み期限：2017年10月12日（木）

■申込み方法：申込書を問合せ先にFAXか郵送していただくか、
ホームページ（<http://lg-plat.jp/>）よりお申込みください。

【問合せ先】

公益社団法人 広島県社会福祉士会
〒732-0816
広島市南区比治山本町 12-2 広島県福祉会館内 4 階
TEL：082-254-3019
FAX：082-254-3018

自治体連携推進会議事務局
〒556-0027
大阪市浪速区木津川2丁目3番8号A'ワーク創造館内
TEL：06-6562-0410
FAX：06-6562-1549
E-mail：plat@adash.or.jp

【会場】アークホテル広島駅南

〒732-0806
広島県広島市南区西荒神町 1-45 TEL082- 263-6363



【アクセス】
山陽本線広島駅（南口）
より徒歩5分

広島電鉄
的場町電停 より徒歩3分
猿候橋電停 より徒歩3分

広島県社会福祉士会:FAX 082-254-3018
自治体連携推進会議事務局:FAX 06-6562-1549

氏名	(ふりがな)	所属・職名	
連絡先	住所 〒		
	TEL	FAX	
	E-mail		
参加区分 (○で囲ってください)	生活困窮者自立支援担当者 地域団体関係者	地方創生事業担当者 その他自治体関係者	生活困窮者支援団体 学生
交流会 (会費 5000 円)	参加	不参加	